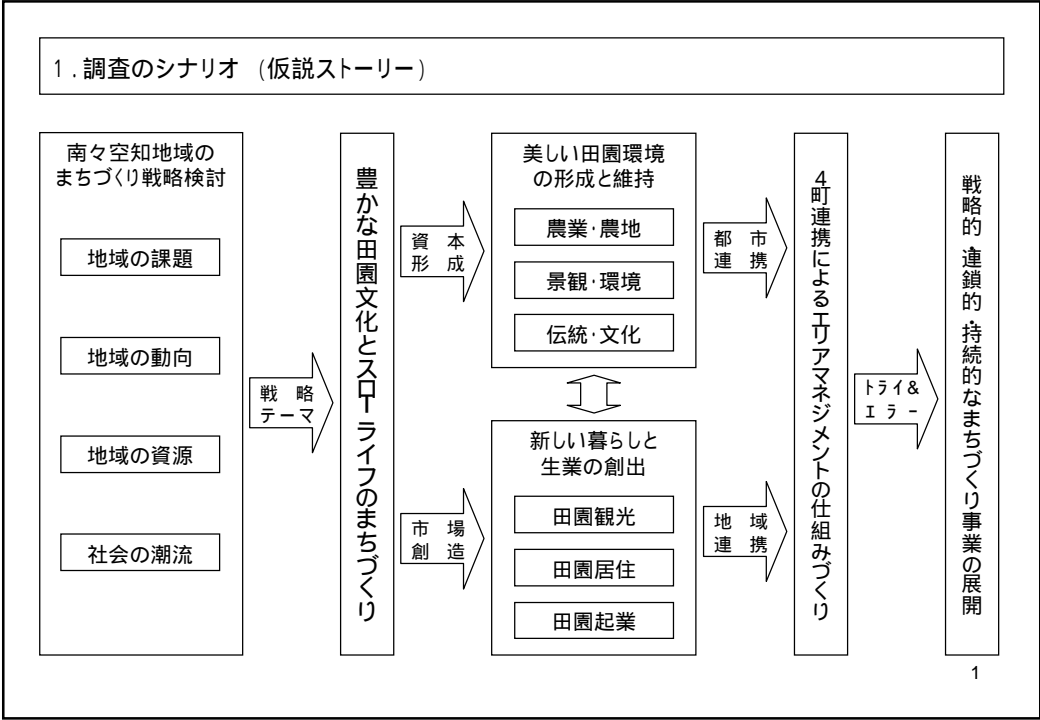


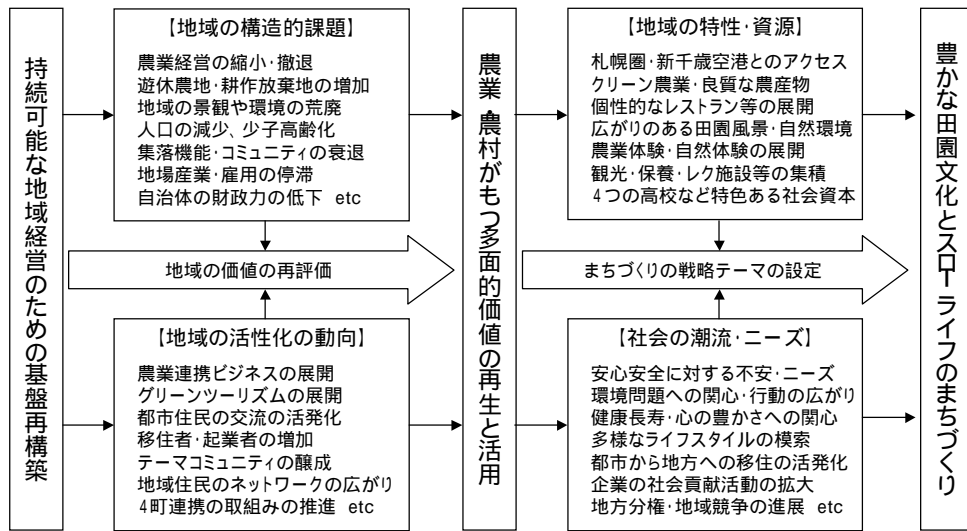
# 南々空知地域ロングスティ型移住ビジョン策定委員会

## 第1回委員会検討資料

平成18年10月25日

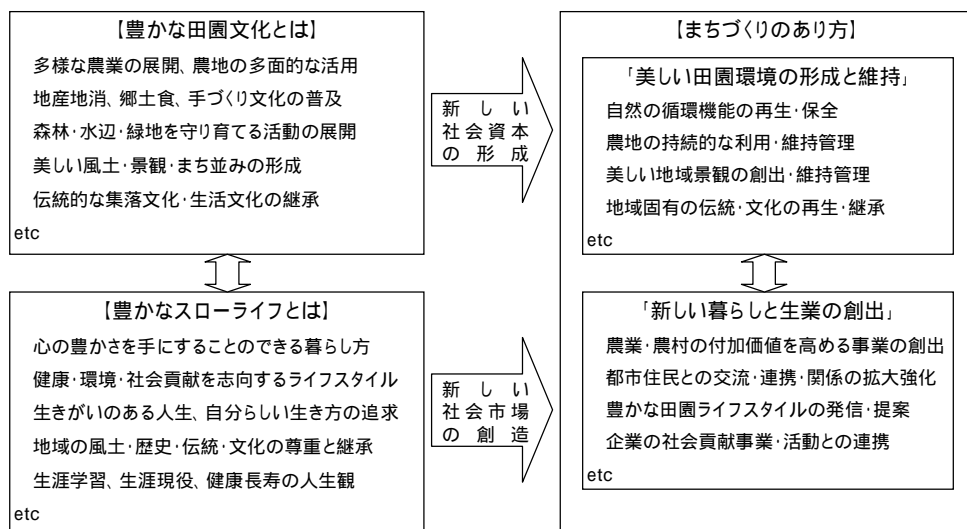


## 2. 「南々空知地域のまちづくり戦略」のあり方



2

## 3. 「豊かな田園文化とスローライフのまちづくり」のあり方

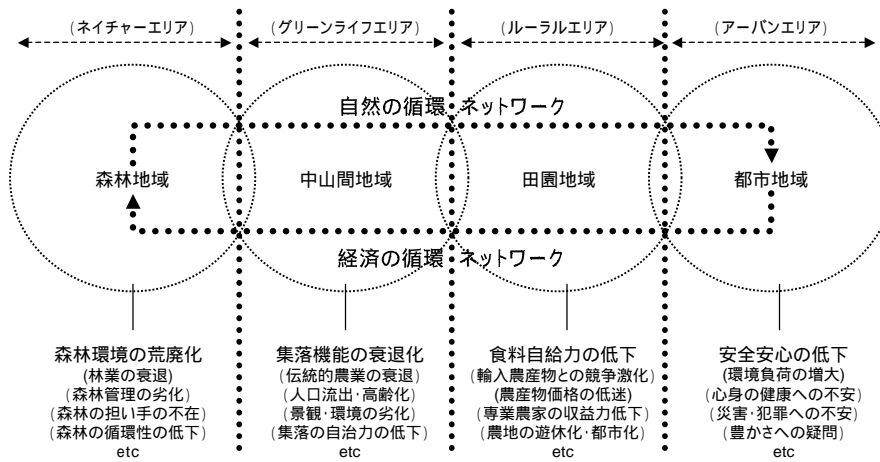


社会市場：「地域の多様な主体の開かれた参加と相互の関係性に基づき、財・サービスの交換により、新しい公共的価値の創出と分配を実現しようとする経済的仕組み」

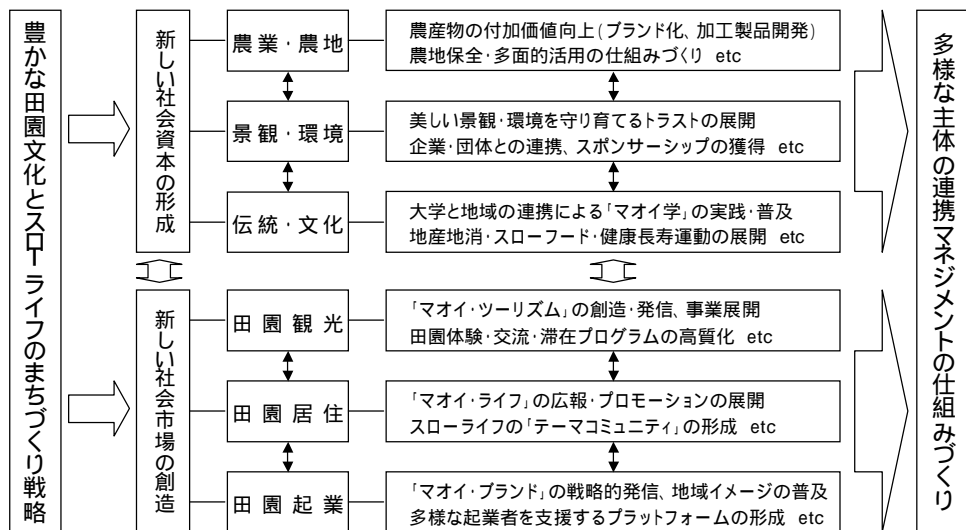
3

(参考) 広域連携による「自然と経済の循環機能再生」のとりえ方

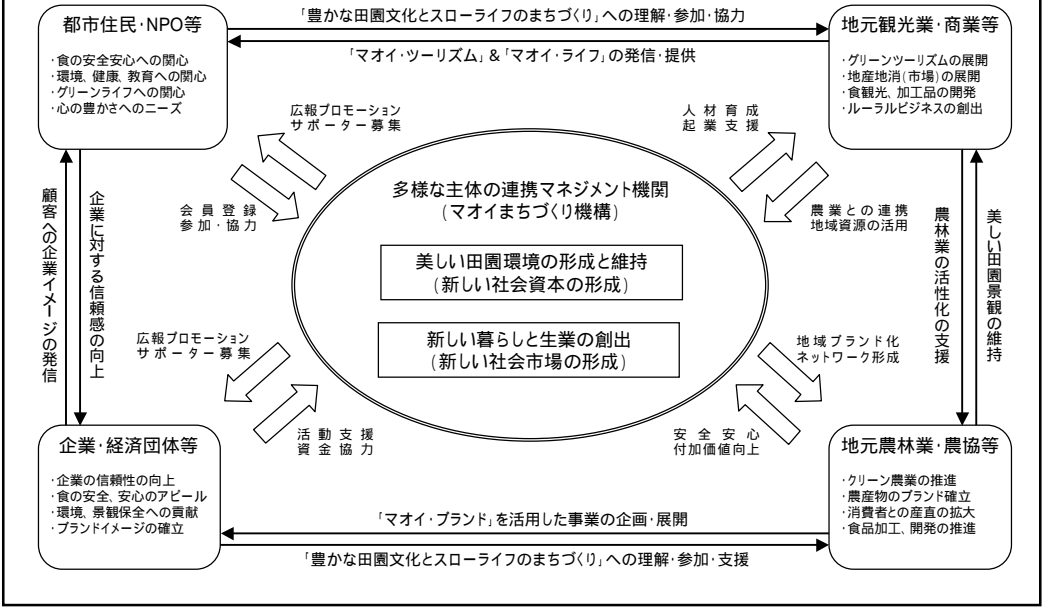
- 森林地域、中山間地域、田園地域、都市地域では、それぞれ地域経営上の問題を抱えているが、各地域が連携して解決を図る取組みが弱く、自然と経済の循環・ネットワークが分断されており、現在そのまま放置すれば、各々の問題が先鋭化する可能性がある。
- 分断された自然と経済の循環・ネットワークを再生し、各々の地域が抱える問題を解決するためには、地域間の連携・協調による地域経営政策の展開が不可欠であり、各地域の多様な主体が横断的に参加する広域連携のプラットフォームづくりが必要である。



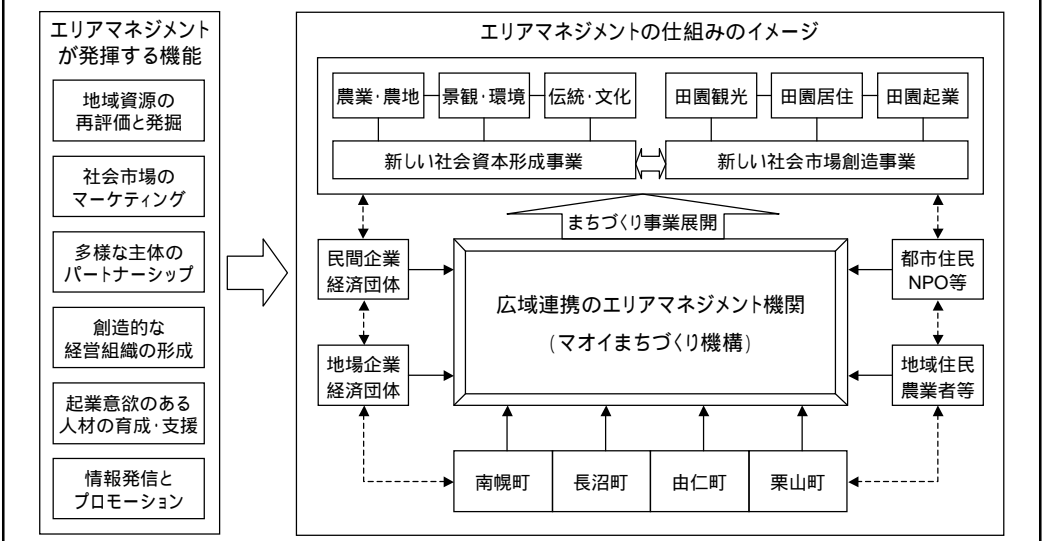
4. 「まちづくり戦略」の展開プログラム



(参考) 「多様な主体の連携マネジメント」のイメージ

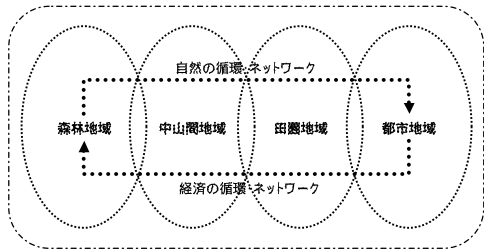


5. 「4町連携によるエリアマネジメント」のあり方

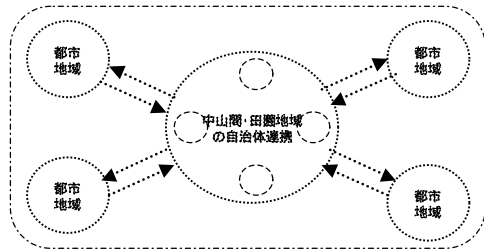


(参考) エリアマネジメントにおける様々な地域連携パターン

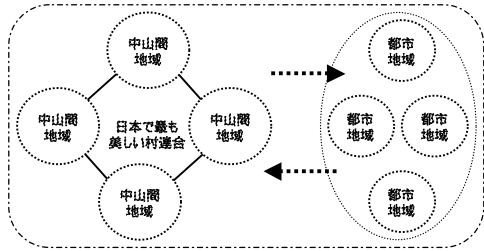
都市-田園-中山間-森林地域の一体的連携 (長岡市)



中山間・田園地域の自治体連携 (阿蘇地域)



「日本で最も美しい村連合」による地域連携 (美瑛町)



地域起業戦略による都市圏との連携 (上勝町)

